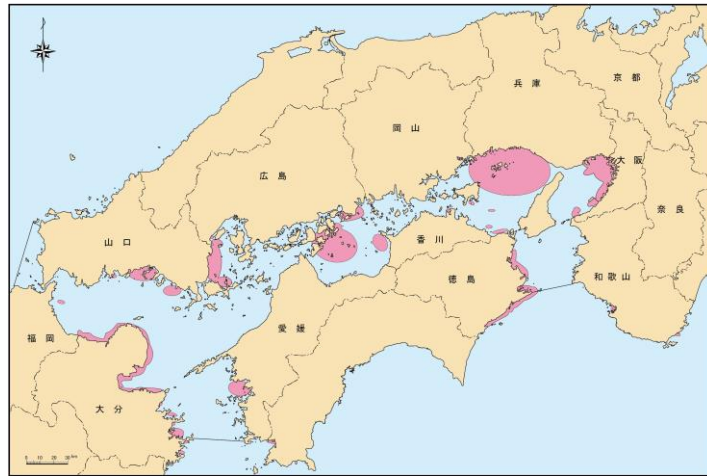


5 赤潮の発生状況

[令和2年]



出典： 令和2年：「瀬戸内海の赤潮」（水産庁瀬戸内海漁業調整事務所、令和2年1～12月）

図5-4 (4) 赤潮発生海域

表5-3 赤潮による漁業被害一覧（令和3年）

番号	赤潮発生期間 (日数)	発生海域 (府県名)	漁業被害の 期間・水域	被害内容（魚種・へい死尾数(尾)）	被害金額 (千円)	赤潮構成プランクトン (最高細胞数)
①	6/3 ~ 6/30 (28)	周防灘 (福岡県)	6/3~6/8 吉富漁港	畜養魚介類 コシヨウダイ、コウ、イカ等 不明	不明	<i>Chattonella</i> spp. (1,825 cells/ml)
②	7/2 ~ 9/5 (66)	安芸灘 (広島県)	7/15~7/30 大竹市阿多田島	養殖魚介類 ハマチ 15,420	26,259	<i>Chattonella</i> spp. (1,009 cells/ml)
③	7/9 ~ 7/20 (12)	播磨灘 (徳島県)	7/9~7/20 鳴門市北灘沿岸	養殖魚介類 ハマチ 不明 畜養魚介類 ハマチ 不明	不明 不明	<i>Chattonella antiqua</i> (114.3 cells/ml) <i>Chattonella ovata</i> (156.0 cells/ml)
④	7/12 ~ 7/22 (11)	播磨灘 (香川県)	7/16~7/21 東かがわ市地先	畜養魚介類 ブリ 2,293 カンパチ 163 計 2,456	8,650 500 9,150	<i>Chattonella antiqua</i> <i>Chattonella marina</i> <i>Chattonella ovata</i> (90 cells/ml)
⑤	7/12 ~ 8/1 (21)	播磨灘 (兵庫県)	不明 播磨灘北部	養殖魚介類 ハマチ 不明	不明	<i>Chattonella antiqua</i> <i>Chattonella marina</i> (4,360 cells/ml)
⑥	7/16 ~ 7/21 (6)	紀伊水道 (徳島県)	7/16~7/18 海陽町浅川湾	養殖魚介類 カンパチ 1,644	不明	<i>Chattonella antiqua</i> (31.5 cells/ml) <i>Chattonella ovata</i> (112.5 cells/ml)
⑦	8/2 ~ 8/8 (7)	大阪湾 (兵庫県)	8/5~8/8 兵庫県神戸市地先	畜養魚介類 ブリ 4,300 ヒラマサ 300 計 4,600	16,600 1,400 18,000	<i>Chattonella antiqua</i> (143 cells/ml) <i>Chattonella marina</i> (23 cells/ml) <i>Chattonella ovata</i> (169 cells/ml)
⑧	8/2 ~ 8/11 (10)	大阪湾 (大阪府)	8月上旬 泉南郡岬町地先	畜養魚介類 タイ、カンパチ 不明	1,000	<i>Chattonella antiqua</i> (56,400 cells/ml) <i>Chattonella marina</i> (21,900 cells/ml) <i>Chattonella ovata</i> (3,400 cells/ml)
⑨	8/11 ~ 8/16 (6)	播磨灘 (徳島県)	8/12 鳴門市ウチノ海	漁獲物 ハマチ 不明	不明	<i>Karenia mikimotoi</i> (11,750 cells/ml)

注) 1. 出典では瀬戸内海に含まれているため、瀬戸内海環境保全特別措置法の対象地域外についても記載した。

2. 湾・灘の区分は「瀬戸内海の赤潮」に準ずる。

出典：「瀬戸内海の赤潮」（水産庁瀬戸内海漁業調整事務所、令和4年5月）